



# NPO法人愛難聴 「人工内耳説明会」

## 〈プログラム〉

### 講演

#### 「感音難聴と聴力(再)獲得をめざして」

講師：名古屋大学医学部附属病院 耳鼻咽喉科  
准教授 曾根 三千彦先生

#### 「人工内耳のリハビリテーションについて」

講師：医療法人珪山会 若宮診療所 耳鼻咽喉科  
松田 直子先生

### 体験発表 質疑応答



会場内で  
人工内耳及び  
関連書籍の  
展示も行います。

日時： 平成22年11月21日(日)  
13時～16時

会場： 尾張旭市中央公民館 3階 第3研修室  
尾張旭市東大道町山の内2410番地2

参加費： 無料

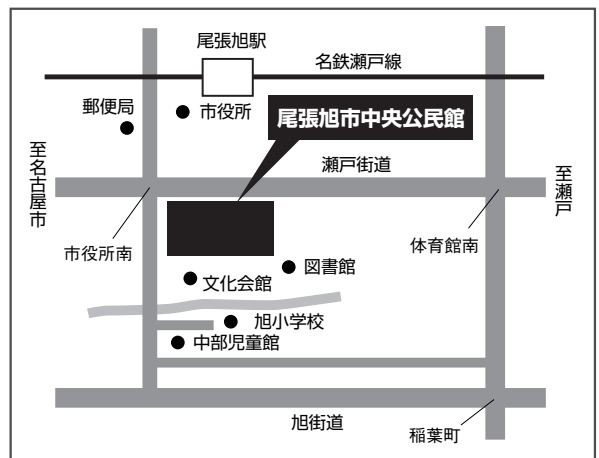
主催： NPO法人愛知県難聴・中途失聴者協会  
主管： NPO法人愛知県難聴・中途失聴者協会 人工内耳部  
後援： 尾張旭市  
社会福祉法人尾張旭市社会福祉協議会  
社団法人全日本難聴者・中途失聴者団体連合会  
人工内耳友の会[ACITA]

協賛： (株)日本コクレア

協力： (株)日本バイオニクス、メドエルジャパン(株)

お申し込み・お問い合わせ先：  
NPO法人愛知県難聴・中途失聴者協会  
人工内耳部 松田法夫  
FAX (0532) 62-6698  
E-mail:85ah3t@bma.biglobe.ne.jp

## 会場案内図



アクセス：名鉄瀬戸線 尾張旭駅下車 徒歩8分  
※駐車場には限りがありますので、なるべく公共の交通機関をご利用ください。

### 情報保障 について

会場にはパソコン要約筆記及び磁気誘導ループを設置しますので、聞こえが不自由でも安心してご来場ください。

**この集いは障害の有無に関係なく、どなたでもご参加できます。  
ご友人やお知り合いをお誘い合わせのうえ、ぜひご来場ください。**

裏面もご覧ください。



人工内耳システム一式



プロセッサを装着している様子

## 人工内耳とは？

人工内耳とは、内耳の中に電極を埋め込み、機能が残っている聴神経を直接的に刺激して聴覚を取り戻す人工臓器です。

人工内耳は補聴器でも音を聞くことのできない重度難聴者にとって「音のない世界から音のある世界へ」の大きな福音となっています。しかし人工内耳は手術をするだけでなく聞こえるものではなく、適切な指導訓練（リハビリ）が重要です。また、本治療は健康保険の対象になっています。

なお、当日ご講演くださる曾根三千彦先生は、下記施設にて人工内耳の手術を手がけていらっしゃいます。詳しくは下記までお問い合わせください。

### ■名古屋大学医学部附属病院

〒466-8560

愛知県名古屋市昭和区鶴舞町65番地

TEL：(052)741-2111

FAX：(052)744-2325

## 人工内耳の対象になるのは次の方々です。

- 高度感音難聴の方
- 高度老人性難聴の方
- 難聴のレベルが90dB以上の方
- 身障手帳の3級以上の方
- 病気・事故等により失聴した方

以上に該当する方で補聴器の装用効果が見られない方

※人工内耳は小児にも対象となります。

## 情報保障に関して

当日は要約筆記\*、磁気誘導ループ\*\*を設置しますので、聞こえない方でも安心してご参加できます。

### \*要約筆記

手話がわからない聴覚障害者のためにパソコンやOHP、OHCを使用して、話されている内容をスクリーンに投影して知らせるコミュニケーション補助手段です。

### \*\*磁気誘導ループ

補聴器のスイッチを「T」または「MT」に切り替えることにより、マイクを通した発言者の声が直接補聴器に入るシステムです。雑音に煩わされることなく聞くことができる装置です。